

5-6 入院形態別入院患者数の推移

(各年6月末現在)  
(単位 人、( )内%)

	措置入院	医療保護入院	任意入院	その他
平成14年(2002)	2,767 (0.8)	112,661 (34.1)	212,015 (64.2)	2,607 (0.8)
平成15年(2003)	2,566 (0.8)	114,145 (34.7)	209,924 (63.8)	2,461 (0.7)
平成16年(2004)	2,414 (0.7)	115,297 (35.4)	206,209 (63.2)	2,205 (0.7)
平成17年(2005)	2,276 (0.7)	118,069 (36.4)	202,231 (62.4)	1,759 (0.5)
平成18年(2006)	2,061 (0.6)	119,138 (37.2)	197,212 (61.6)	1,897 (0.6)
平成19年(2007)	1,849 (0.6)	121,868 (38.6)	190,435 (60.2)	1,957 (0.6)
平成20年(2008)	1,803 (0.6)	124,920 (39.9)	184,573 (58.9)	1,975 (0.6)
平成21年(2009)	1,741 (0.6)	127,757 (41.1)	179,290 (57.7)	1,950 (0.6)
平成22年(2010)	1,695 (0.5)	131,096 (42.5)	173,929 (56.4)	1,895 (0.6)

資料 厚生労働省社会・援護局精神・障害保健課調べ  
表5-5と調査が異なるので、本表の合計は表5-5の在院患者数と必ずしも一致しない。